

体育科（保健）調査資料 作成の観点

書名 項目	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> ○○○○ ○○○○○ </div>	発行者番号 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">発行者名</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫> <input type="checkbox"/>身近な生活における健康・安全について理解し、保健に関わる基本的な技能を身に付けるために、どのような工夫がされているか。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> <input type="checkbox"/>健康についての自己の課題を見付け、その解決に向けて思考し、判断するとともに、それらを表現するために、どのような工夫がされているか。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> <input type="checkbox"/>健康の保持増進を目指し、楽しく明るい生活を営む態度を養うために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫> <input type="checkbox"/>健康・安全についての基礎的・基本的な内容を実践的に理解するために、どのような工夫が見られるか。</p> <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫> <input type="checkbox"/>運動と健康との関連について具体的な考えをもてるよう、どのような工夫が見られるか。 <input type="checkbox"/>中学校へつながる系統性のある指導ができるよう、どのような工夫が見られるか。</p>	
資 料	<input type="checkbox"/> 児童の学習意欲を喚起する資料であるか。 <input type="checkbox"/> 教科書の記述内容を理解する上で有効な資料であるか。 <input type="checkbox"/> 資料の新しさ、図表等の正確さはどうか。	
表記・表現	<input type="checkbox"/> 児童が理解しやすい表現の工夫がされているか。 <input type="checkbox"/> 脚注、注釈等によって理解を助ける配慮はどうか。 <input type="checkbox"/> 全ての児童にとって学習しやすいようレイアウト等の適切な配慮がされているか。 <input type="checkbox"/> 記号、用語等の正確さはどうか。	
総 括	（全体的な特徴、その他）	

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">新しい保健</h1>	2 東書
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された学習内容が本文にまとめられており、大切な部分が太字で記述される等、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう、4ステップ「気づく・見つける」→「調べる・解決する」→「深める・伝える」→「まとめる・生かす」で構成されており、ステップ4では学習の要点を整理する等、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「調べる・解決する」では、課題の解決に向けて、情報を集めたり、調べたり、話し合ったりする活動を通して、考えを深められるように工夫されている。 ○「深める・伝える」では、学習したことを基に、他の事例や自分の生活と関連付けて考える記述欄があり、それらを踏まえて他者と伝え合えるように工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○各項の2ページ目の冒頭で「学習の課題」が明示されている。課題を明確にすることで、「学習の課題」をより自分のこととして捉え、学びに向かえるように工夫されている。 ○章末のQRコンテンツ「学習をふり返ろう」では、学習を終えて、もっと知りたい、調べたいと思ったことを書く欄が設けられ、さらなる学びへの意欲を喚起するように工夫されている。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習を広げたり、深めたりする「資料」や「まめちしき」、「解説」のコーナー、個別最適な学びに適したデジタルコンテンツがあり、理解を深めるための工夫がされている。 ○生活と関連付ける「深める・伝える」や自分の生活やこれからの学習にいかす「まとめる・生かす」のコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。 <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○オリンピック・パラリンピックアスリートの紹介やスポーツの意義を示す資料を掲載する等運動と健康について考える工夫がされている。 ○中学校の内容を「はってん」の中に資料として掲載し、小中学校の学習内容を系統的に指導できる工夫がされている。 	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の導入に身近な生活や自分の経験を振り返って考える活動が大きな写真とともに掲示され、児童の意欲を喚起するように工夫されている。 ○グラフや写真、挿絵、QRコード、漫画、キャラクターの吹き出し等の資料を通して、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○各項末では、「熱中症」や「ASUKAモデル」、「防災」等多くの今日的な健康課題や、オリンピック・パラリンピックアスリートの言葉が取り上げられる等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを表現する記入欄や、学習をまとめる記入欄等、評価を行う手掛かりとなる場面が設定されている。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○1単位時間の学習内容が、導入1ページ、学習内容見開き2ページ、まとめ1ページの合計4ページでまとめられている。 ○写真、イラスト、グラフ等の資料を大きく配置したり、学習の思考を助けるガイドキャラの言葉を多く取り入れたりする等、学習内容を理解しやすくするように工夫されている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、文章では読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用したり、配色では紙面の色数を限定して落ち着いたレイアウトにしたりしている。 ○共生社会の形成に向けた視点から、学習内容と関係するSDGsの目標を記載したり、思春期にあらわれる変化について配慮した表現をしたりしている。 	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決的に学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○事例について原因を探究・分析したり、資料を基に思考したりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○学習課題を明確にし、振り返りを充実させることで、学びへの意欲を喚起するように工夫されている。 ○写真、イラスト、デジタルコンテンツが充実しており、視覚的に健康・安全についての理解を深める工夫がされている。 ○オリンピック・パラリンピックアスリートの言葉や運動に関する資料、中学校への接続を考えた発展内容等を掲載しており、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成することができるように工夫されている。 	

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">たのしい保健</h1>	4 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">大日本</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された学習内容が本文に分かりやすい言葉で明示されており、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう、「課題をつかむ」→「課題解決のための活動」→「まとめ」→「活用」で構成されており、また各単元末に学習内容を振り返りながら確認できる問題を設定する等、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「考えよう・調べよう・話し合おう」では、課題解決学習を通して、思考し、文章や発話で他者に伝え、多様な考えを聞き、学習を深めていくことができるように工夫されている。 ○「活かそう」では、学習したことを生活にいかすことができるような問いかけがあり、自分の考えを表現できるように工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○口絵では、学習の見通しをもたせるとともに、児童が保健を学習する重要性を理解し、自分のこととして捉え、主体的に学習に取り組む態度が養われるように工夫されている。 ○導入の活動「つかもう」では、児童に身近な題材を取り上げ、自分の生活について振り返ったり、考えたりする活動を通して、意欲的に取り組めるように工夫されている。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習の助けとなる資料「もっと知りたい」や「ミニちしき」のコーナー、保健の見方・考え方を働かせるための読み物があり、理解を深めるための工夫がされている。 ○学習内容を確認できる「〇年のまとめ」、毎日の生活でいかす「活かそう」や「家・地域でほけん」のコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。 <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○巻頭でアスリート等の「夢と健康」についての紹介を行ったり、運動の例を示した資料を掲載したりして、運動と健康について考える工夫がされている。 ○中学校の内容を「はってん」として掲載し、中学何年生で学習するかを示すことで中学校への接続が図られている。 	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の導入に「学習ゲーム」が提示され、QRコードを読み取ることで、動画等で詳しい内容を知ることができ、児童の意欲を喚起するように工夫されている。 ○グラフや写真、イラスト、学習の思考を助けるキャラクター等の資料により、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○「インターネットと犯罪被害」や「薬物乱用」等多くの今日的な課題が取り上げられ、「たのしい保健ウェブ」では、SDGsとの関わりについて掲載する等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを表現する記入欄や、各単元末の学習のまとめ、「たのしい保健ウェブ」で毎時間の学習内容を振りかえる等評価を行う手掛かりとなる場面が設定されている。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元導入に簡単な「学習ゲーム」が見開き2ページで掲載され、1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとめられている。 ○写真、イラスト、グラフ等の資料を掲載したり、専門家キャラクターの解説やミニ知識、学びを広げる内容を取り入れたりする等、学習内容を理解しやすくするように工夫されている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりしている。 ○持続可能な社会の実現に向けた視点から、共生社会の形成についての身近な例を掲載したり、学習内容と関係するSDGsの目標を記載したりしている。 	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決的に学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○学習したことを基に、自身の考えを記述したり、他者と対話したりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○自己の生活から課題を見だし、学習課題を明確にすることで、主体的に学習に取り組む態度が養われるように工夫されている。 ○実験や実習を行う教材が数多く用意され、実践的、体験的に健康・安全についての理解を深める工夫がされている。 ○アスリート等の「夢と健康」についての話や、運動に関する資料、中学校との接続が示された発展内容が掲載されており、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成することができるように工夫されている。 	

書名 項目	<h1 style="margin: 0;">新 小学校保健</h1>	5 0 <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">大修館</div>
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された学習内容が本文にまとめられており、大切な部分が太字で記述される等、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう、「課題をつかむ」→「課題解決のための活動」→「まとめ」のシンプルな3ステップで構成されており、毎時間の最後にはウェブクイズを用意する等、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○身近な生活の中から健康課題に目を向けさせる発問を設定し、保健の見方・考え方を働かせて思考できるように工夫されている。 ○各章の最後の「学習をふり返ってみよう」では、これからの生活にいかしたいこととその理由を記述する欄を設け、自分の考えを深められるように工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○毎時間の学習の最後に設けた「まとめ 生かそう・伝えよう」では、児童自身が、自分の生活を見直す等して、自己の課題について主体的に考えられるように工夫されている。 ○章の最後に「学習をふり返ってみよう」のページが設けられており、学んだことを現在や将来の生活にいかすことができるように工夫されている。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習を広め深める資料「はってん」やデジタルコンテンツ、保健と体育を関連させたコラム「体育の窓」のコーナーがあり、理解を深めるための工夫がされている。 ○思考を広げる「まとめ」や学習したことを現代や将来の生活にいかす「学習をふり返ってみよう」のコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。 <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○巻頭にイラストやニュース、新聞記事等を掲載し、健康な生活と運動について考えられるような工夫がされている。 ○中学校の内容を「はってん」の中に資料として掲載し、小中学校の学習内容を系統的に指導できるように工夫されている。 	
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の導入に、これから学習する概要を、写真やキャラクターの吹き出しとともに掲載し、児童の学習意欲を喚起するように工夫されている。 ○グラフや写真、イラスト、キャラクターの吹き出し等の資料により、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○資料や「はってん」では、今日的な健康課題等を取り上げ、QRコードでは、動画やクイズを通して、さらに詳しく学習できるようにする等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを記入する欄や、学習のまとめを記入する欄、QRコードを読み取って保健クイズをする等、評価を行う手掛かりとなる場面が設定されている。 	
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○各項では学習の進め方を示した3つのステップが示され、概ねの1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとめられている。 ○写真、イラスト、グラフ等の資料を数多く掲載したり、学習の思考を助けるキャラクターの言葉を多く取り入れたりする等、学習内容を理解しやすくする工夫がされている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりしている。 ○多様性の尊重の視点から、性、年齢、国籍、障害の有無等にもとづく差別や偏見につながったりすることのないように配慮した記述がされている。 	
総 括	<ul style="list-style-type: none"> ○課題解決的に学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○学習したことを基に、自身の考えを記述したり、振り返りを記述する活動を通して、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○自己の生活から課題について考えることで、主体的に学習に向かうことができるように工夫されている。 ○写真、イラスト、デジタルコンテンツが充実しており、視覚的に健康・安全についての理解を深める工夫がされている。 ○アスリートの話や運動に関する資料、体育と保健を一体として捉えた内容が掲載されており、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成することができるように工夫されている。 	

<p>書名 項目</p>	<h1>新わたしたちの保健</h1>	<p>207 文教社</p>
<p>内 容</p>	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫> ○学習指導要領に示された学習内容が本文にまとめられており、大切な部分が青の色付き枠や太字で示される等、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう「課題をつかむ」→「課題解決のための活動」→「まとめ」→「活用」で構成されており、また児童の意識の流れがスムーズにいくよう学習課題に順序性をもたせる等、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○「もう一步先の自分へ」では、学習したことのまとめや自身の健康課題への解決方法や今後の生活でいかしたいことを思考し、記述できるように工夫されている。 ○「わたしの〇〇宣言」では、学習したことを基に、何ができるのか、自分にはどんな方法が適しているのかを理由を付けて記述し、話し合いながら考えを深められるように工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○「本時のメニュー」で見通しをもたせ、「ミッション」（学習内容）と「ステージ」（学習活動）で1時間の授業が構成されており、児童が意欲的に取り組めるように工夫されている。 ○単元末の「エピソード」や「もっと考えよう課」では、学習に関連する情報や、より深く考える内容が紹介されており、児童がさらなる学びへの意欲を喚起するように工夫されている。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫> ○学習したことをもとに、もっと深く考える「もっと考えよう課」や「発展」のコーナー、情報のリンク先「もっと知っとこう課」があり、理解を深めるための工夫がされている。 ○これからの自分の課題を考える各項のまとめ「もう一步先の自分へ」や、各単元のまとめ「わたしの〇〇宣言」のコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。</p> <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫> ○各単元末の「わたしのけんこう宣言」、「わたしのすくすく宣言」等で、運動と健康を関連付けた目標が記述できる工夫がされている。 ○中学校の内容を「発展」の中に資料として掲載したり、巻末にアスリートからのメッセージを掲載したりして、系統的に指導できる工夫がされている。</p>	
<p>資 料</p>	<p>○各単元の導入に、課題を見つけてこれからの学習の見通しをもつための動機付けページが掲載され、児童の学習意欲を喚起するように工夫されている。 ○グラフや写真、イラスト、学習の思考を助けるキャラクター、「Episode」等の資料により、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○「発展」を中心に「感染症の対応」、「防災」、「熱中症」等多くの今日的な課題を取り上げたり、QRコードを読み取って関連機関から情報を得られたりする等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを記入する欄や、各項末の「もう一步先の自分へ」では、学んだことをどのように実生活に生かしていくかを記入する欄が設定されている。</p>	
<p>表記・表現</p>	<p>○各単元の導入では「動機付け」が2ページで掲載され、1単位時間の学習内容が、写真・イラストを中心に2ページか4ページでまとめられている。 ○イラストを中心としたレイアウト、学習の思考を助けるキャラクターや説明が多く取り入れられ、学習内容を理解しやすくする工夫がされている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、書体や文字の大きさ、色に配慮し、レイアウトを含め、読みやすくわかりやすいものになるように工夫されている。 ○現代的な諸課題への対応の視点から、学習内容と関係するSDGsの目標を記載したり、思春期にあらわれる変化について配慮した表現をしたりしている。</p>	
<p>総 括</p>	<p>○課題を明確にし、課題解決的な学習を進める中で、基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○学習したことを基に、記述したり発表したりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○学びを助けるためのキャラクターの説明等、児童が興味・関心をもって学びに向かえるような情報が掲載されている。 ○これまでの学習を振り返り、実生活に生かす等健康安全について理解を深める工夫がされている。 ○身近な人のエピソードや、中学校接続を踏まえた発展的な学習資料が掲載されており、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成できるように工夫されている。</p>	

書名 項目	<h1>小学保健</h1>	208 光文
内 容	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫> ○学習指導要領に示された学習内容が本文にまとめられており、大切な部分が文頭の★マークや太字で示される等、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう「生活を振り返る」→「課題をつかむ」→「課題解決のための活動」→「まとめ」→「活用」の5段階で構成されており、また各章末に「学習のまとめ」を設ける等、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。</p> <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫> ○自分の考えを書いたり、話し合ったりする活動、学んだことを実践する活動を通して、考えを広げたり、深めたり、新たな気づきを得て、解決策を見いだせるように工夫されている。 ○「学んだことを生かそう」では、自分の生活を振り返って見直す活動を行い、実生活において学んだことがいかせるように工夫されている。</p> <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫> ○各章の扉に学習内容のイメージがつかめる漫画を掲載したり、単元冒頭にて自分の生活を振り返った上で課題を確認したりすることで、学習意欲を高められるように工夫されている。 ○各単元末の「学んだことを生かそう」で、学習内容を自分の生活にいかす視点を用意することで、児童が自分ごととして学習内容を活用できるように工夫されている。</p> <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫> ○身近な課題を考える資料「さらに広げよう 深めよう」、児童の理解を助ける「科学のとびら」や「この人に聞く」のコーナーがあり、理解を深めるための工夫がされている。 ○各章末の「学習のまとめ」や学習をいかし、これからの自分の生活を考える「学んだことを生かそう」のコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。</p> <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫> ○巻頭でトップアスリート等の言葉を掲載したり、運動についての資料やコラムを掲載したりすることにより、運動と健康について考えられるように工夫されている。 ○「はってん」では、中学校の学習内容を資料等で示すことで、小中学校の学習内容を系統的に指導できる工夫がされている。</p>	
資 料	<p>○各単元の導入に、児童が学習内容を身近に感じられるようなストーリー形式のイラストと会話が掲載され、児童の学習意欲を喚起させるように工夫されている。 ○グラフや写真、イラスト、学習の思考を助けるキャラクター等の資料により、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○「インターネットと犯罪被害」や「新しい感染症」等多くの今日的な課題が取り上げられたり、QRコードを読み取ることで、さらに詳しく学習したりできる等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを表現する記入欄や、話し合いの記入欄、学んだことの記入欄、「学習のまとめ」の自己評価欄等、評価を行う手掛かりとなる場面が設定されている。</p>	
表記・ 表現	<p>○各単元の導入ではストーリー形式でまとめられた「とびらのページ」が掲載され、1単位時間の学習内容が見開き2ページにまとめられている。 ○イラストを中心としたレイアウト、図やグラフ等の見やすい配色、学習の思考を助けるキャラクターと説明が多く取り入れられ、学習内容を理解しやすくする工夫がされている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりしている。 ○現代的な諸課題への対応の視点から、学習内容と関係するSDGsの目標を記載したり、思春期にあらわれる変化について配慮した表現をしたりしている。</p>	
総 括	<p>○主体的、対話的な学びを通して、基礎的・基本的な学習内容を理解できるよう紙面の構成が工夫されている。 ○学んだことを書いたり、他人に伝えたりする活動によって、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○ストーリー形式のイラスト、動画やウェブサイト等、学びを広げ、深めるための資料によって、児童が興味をもって学びに向かえるように工夫されている。 ○学習内容について、科学的な内容の記載や専門家による解説の記載により、健康・安全について理解を深める工夫がされている。 ○アスリートやクリエイターの言葉や、運動についての資料、中学校に接続することを示した学習資料を掲載することにより、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成できるように工夫されている。</p>	

<p>書名</p> <p>項目</p>	<h1>新・みんなの保健</h1>	<p>2 2 4</p> <p>学 研</p>
<p>内 容</p>	<p><知識及び技能が習得されるようにするための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○学習指導要領に示された学習内容が本文にまとめられており、大切な部分が太字で記述される等、基礎的・基本的な知識及び技能が習得できるように工夫されている。 ○各項の内容が主体的・対話的で深い学びとなるよう、「課題をつかむ」→「自ら取り組む活動」→「対話的な活動」→「活用」が見開き2つ(4ページ)で構成(課題解決の過程を3つのピースで完成する流れ)されており、基礎的・基本的な内容が習得できるように工夫されている。 <p><思考力、判断力、表現力等を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「自分で考える」「友達やみんなと考える」「身に付けたことを生かす」構成によって自分の考えを形成したり、深められたりできるように工夫されている。 ○各章の最後に「学習をふり返る」や「学習したことを伝える」「明日につなぐ」ページが設けられ、学習を基に「誰かに伝える・話してみたい」ことを記述できるように工夫されている。 <p><学びに向かう力、人間性等を涵養するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○1時間の学習が、3つのピースを完成させる流れで構成されており、健康についての学びを、児童が主体的に進めていくことができるように工夫されている。 ○現代的な健康課題や、学習内容をより深めるような資料が掲載されていたり、デジタル教材が活用できるようになっていたりする等、主体的に学習ができるように工夫されている。 <p><健康・安全についての理解を深めるための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○より学びを広げる「ほけんのはこ」や「はってん」のコーナー、個別最適な学びに適したデジタルコンテンツがあり、理解を深めるための工夫がされている。 ○各章末に「振り返り」や身近な生活にある課題等に対して、学んだことを活用して解決するコーナーがあり、実践的に理解を深めるための工夫がされている。 <p><生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成するための工夫></p> <ul style="list-style-type: none"> ○巻頭に健康と夢の関わりや、保健の学習の大切さや世界とのつながりを感じられる資料を掲載することにより、健康について考える工夫がされている。 ○中学校の内容を「発展」として掲載し、中学何年生で学習するかを示すことで中学校への接続が図られている。 	
<p>資 料</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各単元の導入に、これから学習する概要が写真やキャラクターの吹き出しとともに掲載され、児童の学習意欲を喚起するように工夫されている。 ○グラフや写真、イラスト、キャラクターの吹き出し等の資料により、児童が理解を深めることができるように工夫されている。 ○「ほけんのはこ」や「もっと知りたい・調べたい」で、今日的な健康課題等を取り上げ、QRコードを読み取ってさらに詳しい内容を学習できるようにする等の工夫がされている。 ○思考・判断したことを記入する欄や、QRコードを読み取って振り返りを記入する欄、単元末に学習の振り返りを記入する欄等、評価を行う手掛かりとなる場面が設定されている。 	
<p>表記・表現</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各項では学習の進め方を示した3つのピースが示され、1単位時間の学習内容が見開き2つ(4ページ)にまとめられている。 ○イラストや写真を中心としたレイアウト、配色の見やすさ、学習の思考を助けるキャラクターによる説明が多く取り入れられ、学習内容を理解しやすくする工夫がされている。 ○ユニバーサルデザインの視点から、読みやすさに優れたユニバーサルデザインフォントを使用したり、カラーユニバーサルデザインをふまえた配色にしたりしている。 ○現代的な諸課題に対応する視点から、個人差や多様性に配慮した記述をしたり、ICT機器等を使うときの健康・安全について記載したりしている。 	
<p>総 括</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○各章の初めに自らの生活を振り返り、自分の考えをもって学習活動を進めることで、基礎的・基本的な学習内容を理解できるように紙面の構成が工夫されている。 ○資料を読み取ったり、事例について探求・分析したりする活動を通して、思考力・判断力・表現力等が育成できるように工夫されている。 ○保健の学習の進め方が明記され、見通しをもち、主体的に学習に向かうことができるように工夫されている。 ○学習内容と現代的な健康課題を関連付ける等、健康・安全についての理解を深める工夫がされている。 ○キャリア教育や食育とのつながりについて考える資料、中学校に接続することを示した学習資料を掲載することにより、児童が生涯にわたって健康を保持増進する資質・能力を育成することができるように工夫されている。 	

体育科（保健） 調査資料 2

○分量について

内容	東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研
1 総ページ数 ※ 目録に記載されたページ数	124	116	124	122	108	140
2 資料、付録等の総ページ数	32	25	31	16	7	6
3 表・グラフの数	37	24	26	21	29	20

○内容別教材数について

内容	東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研
健康な生活	4	4	4	4	4	4
体の発育・発達	3	4	4	4	4	4
心の健康	3	3	4	4	3	3
けがの防止	4	5	4	4	5	4
病気の予防	7	8	8	8	8	8

○その他

内容	東書	大日本	大修館	文教社	光文	学研
1 個に応じた学習のための教材数 ※ 「考えよう」「書いてみよう」 「まとめよう」「話し合ってみよう」等	90	45	57	35	52	121
2 実験・実習等を行うための教材数 ※ 「調べてみよう」「やってみよう」等	7	8	7	7	4	5
3 発展的内容の教材数	19	20	27	21	22	25
4 QRコードの数	94	40	62	32	41	40